

戦争に協力したくない！ 労働者と市民の集会

6月16日
(木)

18時30分～20時30分

エル・おおさか
南館5階ホール
資料代 500円



大阪市中央区北浜東3-14
地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から
西へ300m
電話 06-6942-0001

特定秘密保護法に続き昨年の安保法の成立により、日本は非戦の誓いを忘れ、ふたたび「戦争のできる国」への歩みを進めました。いつか来た道であるこの道は、自衛隊の海外派遣が続く今「気がついたら戦争している国」への道に繋がっています。

存立危機事態や緊急事態の宣言のもと、労働者や市民がその意思にかかわらず、戦争に協力させられていくことが危惧されます。今年、海上自衛隊が輸送のため民間船を借りる契約をし、船員労働者を予備自衛官補とするという動きがありました。今後それが他の輸送労働者を始めとする労働者にも広げられるのではないかが危惧されています。

労働者と市民は、先の戦争の歴史に学び、今後2度と戦争協力をしないという誓いを新たにしなければならぬときです。戦争に協力する者がいなくなれば戦争遂行は不可能となります。私達働く者と市民には、戦争を止める力があるはずで。

憲法改正が争点と言われる選挙も7月に迫っています。

同じ思いの皆さん、今是非とも集まって、
「戦争に協力したくない！」との声をあげましょう。

基調講演

「徴用について」

北泊 謙太郎 先生（大阪大学助教・近現代史）

レポート 「今『有事』が発生したら（仮）」

ゲストスピーカー

吹田事件～戦争協力阻止闘争 上田 理 さん
各組合や市民団体からの発言

主催 大阪労働者弁護団 代表幹事 中島 光孝
大阪社会文化法律センター 代表 池田 直樹

大阪労働者弁護団 06-6364-8620 osaka-rouben@nifty.com